



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 生化学工業株式会社

コード番号 4548 URL <http://www.seikagaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水谷 建

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 針生 敦司 TEL 03-5220-8950

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	7,508	△9.3	874	130.1	1,256	205.8	923	221.7
29年3月期第1四半期	8,275	6.6	379	△57.0	410	△70.2	287	△72.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 915百万円 (ー%) 29年3月期第1四半期 △517百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	16.32	ー
29年3月期第1四半期	5.06	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	79,717	70,543	88.5
29年3月期	80,048	70,646	88.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 70,543百万円 29年3月期 70,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	13.00	ー	18.00	31.00
30年3月期	ー				
30年3月期(予想)		13.00	ー	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	2.4	1,500	17.0	3,750	51.4	2,700	51.0	47.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、『添付資料』P.7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	56,814,093株	29年3月期	56,814,093株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	209,586株	29年3月期	209,561株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	56,604,527株	29年3月期1Q	56,804,583株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、平成29年7月31日より当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）の売上高は、国内アルツの前年同期における出荷集中の反動や、一部の海外販売提携先での在庫調整の影響を受け、前年同期と比べ9.3%減の75億8百万円となりました。

利益につきましては、研究開発費の一部が第2四半期以降にずれ込むなど、販売費及び一般管理費が減少したことにより、営業利益は130.1%増の8億7千4百万円となりました。為替差損から差益計上に転じたことに加え、投資有価証券売却益もあり、経常利益は205.8%増の12億5千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は221.7%増の9億2千3百万円となりました。

セグメント別の売上概況

<医薬品事業>

- ・国内医薬品（41億1千7百万円、前年同期比11.6%減）

関節機能改善剤アルツは、市場全体がほぼ横ばいで推移するなか、前年同期に新容器投入に伴う販売増があった反動を受け、医療機関納入本数は微減となり、当社売上も減少しました。

眼科手術補助剤オペガン類は、平成28年7月に発売したシエルガンの積極的な販促活動により市場浸透が順調に進んでおり、医療機関納入本数及び市場シェアが拡大し、当社売上も増加しました。

内視鏡用粘膜下注入材ムコアップは、販売提携先への前倒し出荷があり、当社売上は増加しました。

- ・海外医薬品（17億2千5百万円、同5.9%減）

単回投与の関節機能改善剤ジェル・ワンは、米国における現地販売数量が引き続き増加するなか、前年同期に製品のラベル変更に伴う出荷が集中した影響を受け、当社売上は微増に留まりました。

5回投与の関節機能改善剤スパルツFXは、競合環境が厳しさを増すなか、米国現地販売は微減となりましたが、販売提携先への出荷タイミング要因により当社売上は増加しました。

中国向けアルツは、政府の価格抑制策等による影響が一巡しつつあり現地販売は増加しましたが、現地在庫調整により当社売上は減少しました。

- ・医薬品原体（2億1千9百万円、同20.6%減）

コンドロイチン硫酸は増加しましたが、ヒアルロン酸の競合が厳しく、売上は減少しました。

これらの結果、医薬品事業の売上高は60億6千2百万円（同10.5%減）となりました。

<LAL事業>

エンドトキシン測定用試薬等の海外販売は増加しましたが、国内における透析病院向けの販売が減少し、売上高は14億4千5百万円（同4.0%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,301	5,637
受取手形及び売掛金	7,954	8,646
有価証券	4,290	3,797
商品及び製品	3,384	3,056
仕掛品	2,106	2,269
原材料及び貯蔵品	1,315	1,391
繰延税金資産	919	938
その他	918	921
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	28,186	26,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,705	22,664
減価償却累計額	△11,167	△11,319
建物及び構築物（純額）	11,537	11,344
機械装置及び運搬具	22,931	22,830
減価償却累計額	△15,037	△15,319
機械装置及び運搬具（純額）	7,893	7,511
土地	931	929
リース資産	148	165
減価償却累計額	△76	△86
リース資産（純額）	72	78
建設仮勘定	1,247	1,249
その他	5,409	5,428
減価償却累計額	△4,375	△4,480
その他（純額）	1,034	947
有形固定資産合計	22,716	22,061
無形固定資産		
その他	479	449
無形固定資産合計	479	449
投資その他の資産		
投資有価証券	25,794	27,680
その他	2,878	2,878
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	28,665	30,551
固定資産合計	51,861	53,062
資産合計	80,048	79,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,846	1,826
1年内返済予定の長期借入金	285	285
リース債務	35	36
未払金	2,931	2,444
未払法人税等	110	272
賞与引当金	614	307
その他	370	780
流動負債合計	6,194	5,953
固定負債		
長期借入金	142	142
リース債務	48	54
繰延税金負債	1,709	1,763
退職給付に係る負債	349	341
資産除去債務	38	38
その他	918	880
固定負債合計	3,207	3,220
負債合計	9,401	9,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,840	3,840
資本剰余金	5,301	5,301
利益剰余金	57,622	57,527
自己株式	△344	△344
株主資本合計	66,420	66,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,241	4,372
為替換算調整勘定	395	222
退職給付に係る調整累計額	△410	△376
その他の包括利益累計額合計	4,225	4,218
純資産合計	70,646	70,543
負債純資産合計	80,048	79,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,275	7,508
売上原価	3,728	3,322
売上総利益	4,546	4,185
販売費及び一般管理費		
販売手数料	478	415
人件費	491	478
賞与引当金繰入額	82	81
退職給付費用	37	36
研究開発費	2,292	1,558
その他	784	740
販売費及び一般管理費合計	4,166	3,311
営業利益	379	874
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	118	144
為替差益	—	47
投資有価証券売却益	—	159
受取ロイヤリティー	50	—
その他	19	23
営業外収益合計	202	390
営業外費用		
支払利息	8	7
為替差損	144	—
その他	19	1
営業外費用合計	171	8
経常利益	410	1,256
税金等調整前四半期純利益	410	1,256
法人税、住民税及び事業税	152	340
法人税等調整額	△28	△8
法人税等合計	123	332
四半期純利益	287	923
親会社株主に帰属する四半期純利益	287	923

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	287	923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△571	130
為替換算調整勘定	△292	△172
退職給付に係る調整額	59	34
その他の包括利益合計	△804	△7
四半期包括利益	△517	915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△517	915
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率に係る法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含まれております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,770	1,505	8,275	—	8,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,770	1,505	8,275	—	8,275
セグメント利益	29	350	379	—	379

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,062	1,445	7,508	—	7,508
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,062	1,445	7,508	—	7,508
セグメント利益	642	232	874	—	874

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。